



2012年4月3日

各位

味の素製薬株式会社 DKSH ジャパン株式会社

ベトナムにおける味の素製薬株式会社と DKSH グループとの 業務提携および製品販売開始のお知らせ

味の素製薬株式会社(社長:豊田友康、本社:東京都中央区、以下、味の素製薬㈱)と DKSH グループ(スイス)は、ベトナムにおける味の素製薬㈱の医薬品販売に関して業務提携し、2012 年 4 月 1 日付で DKSH グループによる味の素製薬㈱製品の販売を開始いたしましたのでお知らせします。

味の素製薬㈱は、昨年、DKSH グループとベトナムにおける販売代理店契約を締結し、味の素製薬㈱製品担当の専属マーケティングスタッフを DKSH グループ内に配置し、マーケティング活動の実施を計画してまいりました。

このたび、これまで他の代理店を通じてベトナムでの販売を行っていた肝不全用アミノ酸注射液「モリヘパミン点滴静注」と腎不全用総合アミノ酸注射液「ネオアミュー輸液」2製品をDKSHグループへ移管し、販売を開始しました。

また、既にベトナム保健省に対し販売承認申請を行っております持続性 Ca 拮抗降圧剤「アテレック錠」、4月中に販売承認申請を予定している肝硬変用分岐鎖アミノ酸製剤「リーバクト配合顆粒」・腎不全用必須アミノ酸製剤「アミユー配合顆粒」につきましても、販売承認を取得次第 DKSH グループによる販売を開始し、同時に味の素製薬㈱製品専属 MR の配置を予定しております。

味の素製薬㈱は、「グローバル健康貢献企業グループ」を目指す味の素グループの一員として、グループの認知度が高く、その食文化・体格の類似性から日本での知見が応用できると考えられる東南アジアを軸として、海外事業拡大を検討してきました。今回、特に経済成長が著しく、かつ既に味の素製薬㈱の医薬品が上市されておりましたベトナムを最初の注力国として選択いたしました。アジア各国のヘルスケア分野において「マーケットエクスパンションサービス」を提供してきた実績のある DKSH グループとの提携を通じて、現地医薬品事業のノウハウ蓄積を図り、将来の現地法人設立も視野に入れた事業活動を展開していきます。





■ 味の素製薬株式会社について

味の素グループが蓄積しているアミノ酸に関する知見の応用からスタートした輸液や医療用食品といった 臨床栄養を基盤に、消化器疾患領域と代謝性疾患領域に特化した新薬開発、LCM(Life Cycle Management)開発、アンメットメディカルニーズ(医療ニーズは高いが、有効な既存薬がない疾患)への対 応を行っています。ベトナムにおいてもスローガン「ひとを見つめる創薬」を実践することで、患者さんの QOL 向上に貢献し、医療従事者からの信頼と安心を得られる「尖ったスペシャリティファーマ」を目指して います。

■ DKSH グループについて

アジアを中心に「マーケットエクスパンションサービス」を提供するリーディングカンパニーです。世界 35 ヶ国に、610 拠点を展開し、22,500 名の専門スタッフを擁しています。2011 年は 73 億スイスフランの売上を達成しました。DKSH のヘルスケア部門は、東南アジア・東アジアを中心に、アジアへの事業拡大を目指している企業に、製品登録からマーケティング、販売、流通、ロジスティックスまで幅広いソリューションを提供しています。

■ マーケットエクスパンションサービス

コストを削減しながら売上増をも達成するアウトソーシングサービスです。企業が既存市場で浸透率を拡大し、業績を改善しながら、新市場に進出するのに役立つ包括的なサービスを提供します。現地の規制や法制度の特殊性への対処、文化の違いに対する適応、現地顧客へのアクセス、競争の激しい新市場への支援を行います。

以上

本件の問い合わせ先	
味の素製薬株式会社	DKSH ジャパン株式会社

経営企画部 広報チームコーポレート・コミュニケーションTEL:03-6280-9802TEL:03-5730-7342FAX:03-6280-9912FAX:03-5730-7333